小郡市立御原小学校　学校だより　第５号　　令和８年１０月８日

御原小学校だより

全校児童数 292 名

教育目標「志をもち、よりよい社会の創り手として、未来を切り拓く子どもの育成」
【合言葉】「伝え合って、語り合って、笑顔いっぱい」　　文責　遠藤　芳徳

前期終業式



本日、前期終業式を行いました。近年は気候の関係や感染症の予防等の観点から、全校集会等は zoom で行ったり放送で行ったりしているため、なかなか全体で集まることはありません。

そうした中、久しぶりに全校が体育館に集まって顔を合わせることになりました。体育館への入場は学級ごとに行うのですが、御原の子どもたちは静かに入場し、全部の学級が揃うまで、静かに待つことができています。こうした子どもたちのよさも、直接見ないと感じることができません。よい機会になったと思います。終業式ではこの半年間で、学習や係・当番の活動、友達に優しくしたことなど、がんばったことやできるようになったことを中心に前期を振り返りました。全体でのお話の後、２・３・４・６年生の代表児童がそれぞれがんばったことを発表してくれました。

御原校区コスモス祭り



１０月１１日（日）は、１１：３０～１６：００の時間帯、あすてらす内運動広場にて御原校区コスモス祭りが開催されます。子どもたちが少しでも地域で楽しめるイベントをと、３年前から御原校区まちづくり協議会と御原小学校ＰＴＡ役員さん、地域の有志の方々、宝城中学校ボランティアの生徒さん方で企画・運営をしています。小学生に向けてもボランティアスタッフを募り、当日運営に準備から関わってもらおうと動いて下さっています。時間の都合が付く方は秋晴れの空の下、お子さんとご参加されてみてはいかがでしょうか。

放課後の子どもたちの遊び方、ご家庭でも確認を

先日、警察の方から「御原の子ども数名が、他人の土地に無断侵入し、器物破損を行っている。被害届も出されようとしています」と連絡がありました。

すぐに保護者の方がご対応いただいたので大事には至らなかったのですが、どうも子どもたちは「空き地＝自由に遊んでいいところ」「空き地の石や木＝誰の所有物でもない」といった感覚でいるようです。他にも「用水路に石を投げ込んで水がはねるのを面白がっている」といった実態があります。このことはすぐに各学級で指導を行いました。

今日は１４：００頃、用水路に入って生き物を捕まえている姿も目撃されており、通報が入ったため職員ですぐに駆けつけました。

学校では８年前の事故を風化させないためにも、５月１６日や早く下校する日に水場で遊ばないことを指導しています。今日の終業式の時にも重々注意喚起の指導を行ったばかりです。

子どもたちの命が失われてからでは遅いです。近隣のトラブルにも発展しかねない案件もあります。今一度、<u>放課後や休日の過ごし方、やっていいこと、いけないことの分別</u>を親子で話し合っていただきたいです。